



Anniversary

第30期 株主通信

平成26年4月1日～平成27年3月31日

Business Report

証券コード：7748

ホロンのものさしは
ナノメートル。
見えない世界を
測ります。

Contents

- 1 ご挨拶
- 3 30周年特集
- 7 財務諸表（要旨）
- 9 株式状況 / 大株主
- 10 会社概要 / 役員
株主メモ / ホームページのご案内



半導体産業が
多分野に広がる中、
当社の強みを
活かした展開を
行ってまいります。

代表取締役社長 新田 純

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。株主通信をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社第30期(2014年4月1日から2015年3月31日まで)における営業及び決算の概況につきまして、ご説明申し上げます。

当期におけるわが国内総生産(GDP)は、2014年4月~9月は消費増税後の反動で前期比減、2014年10月~12月は3期ぶりに前期比0.4%増(年率換算1.5%増 二次速報)となり、消費増税後はじめてプラスに転じました。輸出の持ち直しや雇用の改善、原油安などを支えに景気回復の歩みは緩やかに改善されています。個人消費は消費増税後の落ち込みからの回復に弱さが見られ、「景気回復を実感できない」が個人

消費者の声ですが、2015年4月からはベースアップや個人消費回復に期待感もありました。

日銀の大規模の金融政策によって円安・株高となり、輸出関連企業では2015年3月期の純利益が過去最高となる企業も多く、半導体産業におきましても、スマートフォン(スマホ)やタブレット(多機能端末)の高性能化で、半導体積載量も増えて半導体需要は堅調に推移しました。

このような環境のもと、当社の受注・売上は計画通りに推移しました。また、NEDO(独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)による研究開発助成金は今年度に特別利益として計上しており、当期実績は財務諸表のとおりになりました。

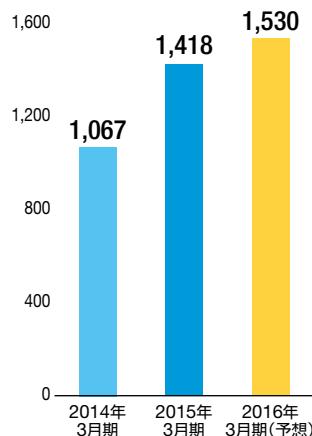
2015年5月、おかげさまで当社は創立30年を迎えました。この節目を無事迎えられるのは、株主の皆様をはじめ、お客様、ご協力先、従業員の多くの方々のお力添えの賜物と、厚く御礼申し上げます。今後も当社の強みである、“電子ビーム技術”を核とし、検査・計測装置のものづくりを通して、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

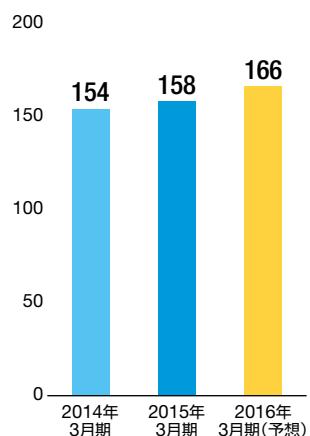
2015年6月

業績ハイライト

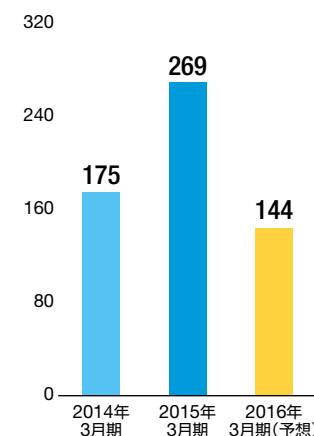
売上高 (百万円)



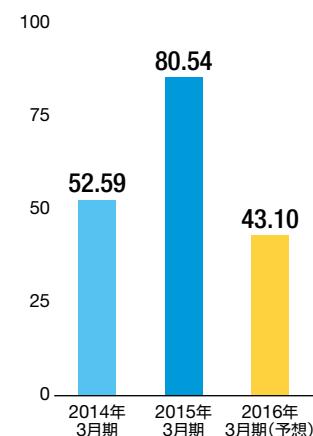
経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



30周年を迎え、 次代への新たな一歩を 踏み出します。

2015年5月、当社は創立30周年を迎えます。ひとえに株主の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。
30年の歩みを振り返り、今後の成長を目指してまいります。
当社の一層のご理解にお役立てください。



東京都新宿区に
株式会社ホロン設立

1985年
5月

1985年
11月

1986年
10月

1996年
3月

1998年
12月

2002年
9月

2004年
4月

2005年
2月

東京都狛江市に
テクニカルセンター設立



テクニカルセンターを
埼玉県所沢市に新設・移転



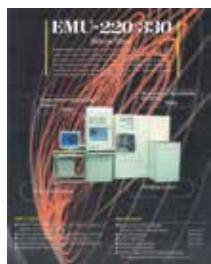
電子ビーム微小寸法測定装置
(ESPA-11)を開発・発表



海外向けバージョン
EMU-220Aを発表



EMU-200/300を開発・発表



JASDAQ上場
(現 東京証券取引所JASDAQ)



韓国支店を開設

nano tech大賞2011
微細加工技術部門賞 受賞



右：穴澤前社長

EMUシリーズを
モデルチェンジし、Z7を発表



EDS分析のLEXa-7を発表



NEDO助成事業に採択
「NILナノパターンの観察計測ができる
高分解能CD-SEMの開発」

30th
Anniversary
設立30周年

2006年
11月

2010年
11月

2010年
12月

2011年
2月

2013年
11月

2014年
5月

2015年
5月

電子スタンプーEBLITHOを
開発・発表



ロールモールド評価用SEM
(Roll-SEM)を開発



提供：旭化成株式会社様



ホロンのものさしはナノメートル。
見えない世界を測ります。

今後も当社の強みである“電子ビーム技術”をコアとし、
半導体検査・計測装置の“ものづくり”を通して、企業価値
の向上に努めてまいります。

財務諸表(要旨) 単位：百万円、単位未満切捨て

貸借対照表

科目	前期 2014年3月31日現在	当期 2015年3月31日現在
流動資産	1,189	1,234
固定資産	284	504
流動負債	562	601
固定負債	325	280
純資産	587	856
総資産	1,474	1,738

損益計算書

科目	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで
売上高	1,067	1,418
営業利益	152	157
経常利益	154	158
当期純利益	175	269

キャッシュ・フロー計算書

科目	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	150	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217	△157
財務活動によるキャッシュ・フロー	262	△38
現金及び現金同等物の期末残高	443	224

当期の概況

半導体産業におきましては、スマートフォン（スマホ）やタブレット（多機能端末）の高性能化と、半導体積載量の増加により、半導体需要・設備投資は堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社におきましても受注・販売計画は予定通りに推移しました。

当社主力製品のマスクCD-SEM機「Z7」は、顧客より高い評価をいただき、年間計画台数を出荷しました。前期より期ずれしていたEDS分析機の新製品「LEXa（レグザ）」は、2014年5月に納入、同年8月に売上げました。

また、10ナノメートルノード以下の次世代CD-SEM機の開発は、NEDO（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の平成25年度補正予算イノベーション実用化ベンチャー支援事業に採択され、開発は今後も継続いたしますが、助成事業期間が当第4四半期に終了したため、助成金101百万円を当事業年度の特別利益へ計上しました。

次期の業績予想

次期の見通しにつきましては、半導体の需要は堅調に推移しており半導体各社の設備投資拡大が期待されますが、マスクCD-SEM市場におきまして競合会社との価格面での競争激化が予想されております。当社は主要顧客の設備投資動向を鑑みながら、マスクCD-SEMの更なる性能向上と収益体質の改善に取り組み、顧客の仕様ニーズに対応した製品を提供して業績の拡大と収益向上に努めたいと考えております。

なお、当社の主力事業である製品事業では、装置1台あたりの販売価格が非常に高額なことから、得意先の検収のタイミングにより売上計上時期は大きく変動する可能性があります。従って、月次ごと及び四半期ごとの見通しは立てにくい状況にあるため、業績予想は当社の年間目標として通期のみ開示いたします。

次期の年間目標につきましては、売上高1,530百万円、営業利益166百万円、経常利益166百万円、当期純利益144百万円を見込んでおります。

株式状況

2015年3月31日現在

発行可能株式総数	10,200,000株
発行済株式総数	3,340,500株
1単元の株式数	100株
株主数	2,892名

大株主

2015年3月31日現在

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エー・アンド・デイ	1,021,600	30.58
富加津 好夫	420,600	12.59
新田 純	83,000	2.48
株式会社SBI証券	69,900	2.09
日本証券金融株式会社	68,200	2.04
横峯 慶郎	37,000	1.10
高木 邦夫	35,500	1.06
富加津 哲子	34,700	1.03
穴澤 紀道	32,300	0.96
富加津 竜馬	24,600	0.73

会社概要

2015年3月31日現在

会社名	株式会社ホロン (HOLON CO., LTD.)
所在地	〒359-0011 埼玉県所沢市南永井1026-1 TEL : 04-2945-2951 (代) FAX : 04-2945-2962
設立	1985年5月
資本金	6億9,236万円
従業員数	39名
事業内容	半導体検査装置の開発、製造、販売、 保守サービス

役員

2015年6月24日現在

代表取締役社長	新田 純
取締役	張 皓
取締役	大島 道夫
取締役	菅野 明郎
取締役	穴澤 紀道
取締役相談役	富加津 好夫
取締役	澤良木 宏
常勤監査役	柳原 香織
監査役	齊藤 秀一
監査役	齋藤 正祐

※取締役 澤良木宏氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

※監査役 齊藤秀一及び齋藤正祐の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。また、齊藤秀一氏は東京証券取引所の定める独立役員であります。

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日
売買単位	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	TEL：0120-782-031（フリーダイヤル）
同 取 次 所	三井住友信託銀行株式会社 全国本(各)支店

■住所変更、株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

ホームページのご案内



ホームページでは、最新のIR情報
をご覧いただけます。

<http://www.holon-ltd.co.jp>

HOLON
株式会社 **ホロン**

〒359-0011 埼玉県所沢市南永井1026-1
TEL：04-2945-2951 FAX：04-2945-2962